



# 学校だより

学校教育目標

夢をもち たくましく 挑戦する 児童生徒の育成

唐津市立加唐小中学校  
第10号  
令和4年6月17日発行  
文責 校長 淵上 純

## 授業参観 6/11(土)

6/11(土)は、「唐津市教育の日(ふれあい道德)」として、4時間目に道德の授業参観がありました。道德の授業では、小中学生が学ばなくてはならない「親切、思いやり」「礼儀」「家族愛」「伝統や文化の尊重」…などの「内容項目」が、それぞれの学年で20個程度あります。

子どもたちは、授業のテーマとなる「内容項目」について自分の考えを持ちながら授業を受けていました。今回は、それぞれの学年で下記の題材で学習に励んでいました。



小1 「ぞうさんのおともだち」

小2 「どんぐりはだれのもの」

小3 「ふるしき」

小4 「メイク・ア・ウィッシュ(ねがいごとをする)」

小6 「母の仕事」

保護者の皆様におかれましては、お足元の悪い中ご参加いただきまして誠にありがとうございました。次回は、7/7(木)の水泳大会です。ご来校をお待ちしております。

## タブレットパソコン 使い方の説明 6/14(火)

6/14(火)朝の集会で、一人一台のタブレットパソコンの使い方(唐津市教育委員会配付)の説明が堤先生から、次のようがありました。

- ・学校や先生の指示がある場所以外では使用しません。
- ・タブレットを使用するときは、正しい姿勢で画面に近づきすぎないように気を付けます。
- ・30分に1回は、遠くの景色を見るなど、ときどき目を休ませます。などなど…

これから、授業中だけではなく、タブレットパソコン内にある問題ドリル等を使って自分だけでも勉強できます。一人ひとりの興味や関心などに合わせて、ルールを守りながら自分ペースで勉強を進めていきましょう。



## 校内合同スピーチ 6/15(水)

6/15(水)の合同スピーチは、校内で行いました。

本日はこれまでのシスコシステムズのビデオ会議システムを使わずに、試験的に一人一台のパソコン用の回線を使い、各教室に分かれて Teams でリモートの合同スピーチを行いました。

シスコシステムズのビデオ会議システムのように



映像と音声  
がクリアで  
はありませ

んでしたが、カメラの位置や音声のハウリング等に工夫すればそれなりに活用することができました。

今回の「合同スピーチ」は「今、自分が行きたいところ」という題材で、発表者の話を聞き、感想や質問を行い、活発な意見交換が行われました。

小学1年生も積極的に手を挙げて発表することができ、とても有意義な合同スピーチになりました。



## 心肺蘇生法・AED・エピペン研修 6/15(水)

5時間目に、唐津市消防署から2名の講師をお招きして、心肺蘇生法(心臓マッサージ)、AEDの使用法(自動体外式除細動器/心臓がけいれんした時に、電気ショックを与えて正常に戻す機械)、エピペンの使用法(食物アレルギー等におけるアナフィラキシーショックの症状悪化防止のための注射)について、本校児童生徒、職員と近隣施設の方々とで体験研修を行いました。

まず、人体の模型に対して、1分間に約100回から110回程度の心肺蘇生法の練習をしました。

小学1年生は体が軽くてなかなか難しそうでしたが、全身を使って行うことができました。



次にAEDの操作でした。加唐小中学校には体育館入口に設置されています。心肺蘇生法を行いながら、AEDの自動音声にしたがって、準備を行い起動させることができました。AEDの準備中も心肺蘇生法を継続して行うことが大変そうでした。

最後にエピペンの使用方法について説明がありました。万が一使用した後にもエピペン内に残った医薬品には注意するように指導がありました。

児童生徒、職員共に、真剣な表情で一人ひとり体験研修に取り組んでいました。